

がくねん	きょうか	ページ	ないよう	☑	おうちでできるおべんきょうのしかた
しょうがっこう1ねんせい	こくご	50 ~ 51	おばさんと おばあさん		きょうかしよを なんども よんでみましょう。 きょうかしよの じを ノート (のおと) に うつしましょ う。
		52 ~ 59	くちばし		きょうかしよを なんども よんでみましょう。
		60 ~ 61	おもちゃと おもちゃ		きょうかしよを なんども よんでみましょう。 きょうかしよの じを ノート (のおと) に うつしましょ う。
		62 ~ 65	あいうえおで あそぼう		62ページ (ペえじ) の ぶんを なんども よんでみましょ う。おぼえられるかな? 64ページ (ペえじ) の ひょうを たてや よこに なんども よみましょう。おぼえられるかな? 64ページ (ペえじ) の しりとり の つづきを しましょ う。
		68 ~ 79	おおきな かぶ		きょうかしよを なんども よんでみましょ う。
	さんすう	2 ~ 3	あわせていくつ ふえると いくつ 「あわせる」		[1] おんなのこ おとこのこが、すいそうに きんぎよをいれ る えをみて、きんぎよのかわりに ぶろっくをつかって えと おなじように うごかしましょ う。 3と2を あわせると 5になることを ぶろっくの えを みた り、ぶろっくを うごかしたりして たしかめましょ う。 「3と2をあわせると 5になること」は、 $3+2=5$ という し きに かくことができ 「3たす2は5」といいます。のおと に + (たす) = (は) を やじるしの じゅんばんで かいて れんしゅうしましょ う。 <2> ①②のえを みて、きょうかしよに しきを かきましょ う。 <3> $3+1$ の しきになる えを あ~うのなか から えらん で、きょうかしよに ○をつけましょ う。 $3+2$ や $1+2$ のよ うな けいさんを 「たしざん」といいますので おぼえましょ う。
		4	「あわせる」		[4] しろいうさぎと しろいうさぎを あわせると なんびきに なりますか。きょうかしよに しきを かきましょ う。 <5> ①のもんだいの しきと こたえが きょうかしよに か いてあるので おなじように のおとに かきましょ う。 ②のもんだいを よんで のおとに しきと こたえを かきましょ う。
		5 ~ 6	「ふえる」		[1] すいそうに きんぎよを いれる えをみて きんぎよのかわ りに ぶろっくをつかって えと おなじように うごかしま しょ う。 5に3を たすと 8になることを ぶろっくのえをみたり ぶ ろっくをうごかしたりして たしかめましょ う。 <2> ① ②のえをみて きょうかしよに しきを かきましょ う。 <3> $5+2$ の しきになる えを あ~うのなか から えらん で きょうかしよに ○をつけましょ う。
		7	「ふえる」		[4] しろいねこが 6ぴき います。しろいねこが 3ぴき き ました。みんなで なんびきになりますか。きょうかしよに し きと こたえを かきましょ う。 <5> ①②のえをみたり ぶんを よんで、のおとに しきと こ たえを かきましょ う。
		8	「ふえる」		<6> のおとに しきと こたえを かきましょ う。 <7> <8> ぶんをよんで、のおとに しきと こたえを かき ましょ う。

がくねん	きょうか	ページ	ないよう	☑	おうちでできるおべんきょうのしかた
しょうがっこう1ねんせい	さんすう	9	「かあどをつかって」		<p>けいさんかあどは、おもてに「しき」うらに「こたえ」が、かいてあります。このけいさんかあどをつかって れんしゅうしましょう。</p> <p>【ひとりで やってみましょう】 けいさんかあどのおもての「しき」をめぐって、そのしきのこたえをいみましょう。そしてそのこたえが ただしいかうらの「こたえ」をみて たしかめましょう。</p> <p>【いえのひとと やってみましょう】 けいさんかあどのおもての「しき」を いえのひとから みせてもらって、もんだいをだして もらいましょう。そして、その「しき」の こたえをいみましょう。</p>
		10	「0の たしざん」		<p>[1] ねこが あかいたまを かごにいれた かずは、いくつですか。えをみて、きょうかしよのしきの□に かずをかきましょう。</p> <p>[2] いぬが あかいたまを かごにいれた かずは、$0+3$のしきになります。どのように あかいたまが かごにはいったのか かごの なかに あかいまるをかきましょう。そして、$0+3$のこたえを □に かきましょう。</p> <p>〈3〉 ①②③のしきをみて、あかいたまが どのように はいったのか かごに あかいまるをかきましょう。</p>
		11	「おはなしづくり」		[1] えをみて $4+3$ の しきになる たしざんの おはなしをつくりましょう。
		12	「たしかめよう」		<p>〈1〉 えのようすに あう しきを えらんで せんで むすびましょう。</p> <p>〈2〉 それぞれの たしざんの しきを のおとにかいて こたえをかきましょう。</p> <p>〈3〉 こたえが 9になる たしざんの しきを かんがえて のおとにかきましょう。いろいろな しきが つくれるので たくさん かいてみましょう。</p>
		13	「おぼえているかな？」		<p>[1] かずをかぞえて □に かずをかきましょう。</p> <p>[2] もんだいを よんで せんで かこみましょう。わからないときには、さんすうのとびらの きょうかしよの 37ぺえじをみて こたえましょう。</p> <p>[3] □にあてはまる かずをかきましょう。わからないときには、さんすうのとびらの きょうかしよの 40、41ぺえじをみて こたえましょう。</p>
		14 ~ 15	のこりは いくつ ちがいは いくつ 「へる」		<p>[1] おんなのこが、すいそうから きんぎょをとる えをみて、きんぎょのかわりに ぶろっくをつかって えと おなじように うごかしましょう。</p> <p>5から2をとると 3になることを ぶろっくのえを みたり、ぶろっくを うごかしたりして たしかめましょう。</p> <p>「5から2をとると 3になること」は、$5-2=3$という しき にかくことができ 「5ひく2は3」といいます。のおとに - (ひく) を やじるしの じゅんばんで かいて れんしゅうしましょう。</p> <p>〈2〉 ①②のえをみて、きょうかしよに しきをかきましょう。</p> <p>〈3〉 $4-1$の しきになる えを あ~うのなか から えらんで、きょうかしよに ○をつけましょう。</p> <p>5-2や 4-3のような けいさんを 「ひきざん」といいますので おぼえましょう。</p>
		16	「へる」		<p>[4] とりが 3わ いました。2わ とんでいくと、のこりは なんわになりますか。きょうかしよに しきをかきましょう。</p> <p>[5] ①②のえを みたり ぶんを よんで、のおとに しきと こたえをかきましょう。</p>
		17	「へる」		<p>〈6〉 ひきざんの しきと こたえを のおとにかきましょう。</p> <p>〈7〉 〈8〉 ぶんをよんで、のおとに しきと こたえをかきましょう。</p>

がくねん	きょうか	ページ	ないよう	☑	おうちでできるおべんきょうのしかた
しょうがっこう1ねんせい	さんすう	18	「かあどをつかって」		<p>けいさんかあどは、おもてに「しき」うらに「こたえ」が、かいてあります。このけいさんかあどをつかって れんしゅうしましょう。</p> <p>【ひとりで やってみましょう】 けいさんかあどのおもての「しき」をめぐって、そのしきのこたえを いきましょう。そして そのこたえが ただしいか うらの「こたえ」をみて たしかめましょう。</p> <p>【いえのひとと やってみましょう】 けいさんかあどのおもての「しき」を いえのひとから みせてもらって、もんだいをだして もらいましょう。そして、その「しき」の こたえを いきましょう。</p>
		19	「0の ひきざん」		<p>[1] いぬ、うさぎ、ねこ、ねずみが かあどで あそんでいます。</p> <p>○いぬは かあどを 3まい もっています。1まい だすとのこりの かあどは なんまいになりますか。のこりの かあどのこたえを □に かきましょう。</p> <p>○うさぎは かあどを 3まい もっています。2まい だすとのこりの かあどは なんまいになりますか。しきと のこりのかあどの こたえを □に かきましょう。</p> <p>○ねこは かあどを 3まい もっています。3まい だすとのこりの かあどは なんまいになりますか。しきと のこりのかあどの こたえを □に かきましょう。</p> <p>○ねずみは かあどを 3まい もっています。1まいもださないと かあどは なんまいになりますか。しきと のこりのかあどの こたえを □に かきましょう。</p> <p>〈2〉 しきと こたえを のおとに かきましょう。</p>
		20 ~ 21	「ちがい」		<p>[1] きいろい おりがみが 8まい あります。みどりの おりがみが 5まい あります。きいろい おりがみは、みどりの おりがみより なんまい おおいでしょうか。</p> <p>まず、きょうかしよのように ぶろっくをつかって きいろい おりがみのかわりに 8こ、みどりの おりがみのかわりに 5こ ならべましょう。</p> <p>つぎに、きょうかしよと おなじように ぶろっくの かずを くらべましょう。</p> <p>このような ちがいを もとめる ときにも ひきざんになります。きょうかしよの しきをなぞって □にこたえを かきましよう。</p> <p>〈2〉 あかいきんぎよは くろいきんぎよより なんびき おおい でしょうか。</p> <p>きょうかしよの ぶろっくのえを みたり、ぶろっくを つかって うごかしたりして、きょうかしよに しきと こたえを かきましよう。</p>
		22 ~ 23	「ちがい」		<p>[3] 〈4〉 [5] 〈6〉 それぞれの もんだいをよんで、ぶろっくのえを みたり ぶろっくを つかって うごかしたりして きょうかしよに しきと こたえを かきましよう。</p>
		24	「おはなしづくり」		<p>[1] えをみて 6-4の しきになる ひきざんの おはなしをつくりましよう。</p> <p>つくった おはなしは のおとに かいたり、いえのひとに はなしたりましよう。</p>
		12	「たしかめよう」		<p>〈1〉 えの ようすにあう しきを えらんで せんで むすびましよう。</p> <p>〈2〉 それぞれの ひきざんの しきを のおとに かいて こたえを かきましよう。</p> <p>〈3〉 こたえが 3になる ひきざんの しきを つくりましよう。か、きの なかから すうじを えらんで つくって しきとこたえを のおとに かきましよう。いろいろな しきが つくれるので たくさん かいてましよう。</p>
		30 ~ 31	きれいに さいてね 「せわを しょう」		<p>○はなの ようすを かんさつ しましよう。</p> <p>○かんさつする ときには、35ぺえじの「かんさつのしかた」を みましよう。</p> <p>○かんさつして きづいたことを いえのひとに はなしたり、34、35ぺえじを みて えや ことばで かいたり しましよう。</p>
	せいかつ				

がくねん	きょうか	ページ	ないよう	☑	おうちでできるおべんきょうのしかた
しょうがつこう1ねんせい	せいかつ	42 ~ 43	なつが やって きた 「くさばなや むしを さがそ う」		<p>○いえのまわりや こうえんなどで いえのひとと いっしょに くさばなや き むし などを みつけてみましょう。</p> <p>○みつげるときには 43ぺえじの 「あしながばち」「ちゃどくが」「せあかごけぐも」などには きを つけましょう。</p> <p>○くさばなや き むし などの なまえなどを しりたい ときには、きょうかしよの うしろの ペえじの 「ポケットずかん」を みて みましょう。</p> <p>○いえの ひとと いっしょに 50ぺえじの 「なつのあそびずかん」を みて くさばなで あそんで みましょう。</p> <p>○くさばなや 木 むし などを みつけたり、あそんだりして きづいたことや おもったことを いえのひとに はなしたり えや ことばで かいたり しましょう。</p>
		44 ~ 45	「みんなの こうえんで あそ ぼう」		<p>○こうえんで あそぶときの きまりや やくそくを いえのひと と はなしあいましょう。</p> <p>○こうえんで あそんで きづいたことや おもったことを いえのひとに はなしたり えや ことばで かいたり しましょう。</p>